

○ 石垣牛流通協議会が林芳正官房長官を表敬、食品産業技術功労賞受賞を報告

「石垣牛流通協議会」の植村光一郎会長は16日、林芳正官房長官を表敬訪問し、協議会が「第53回食品産業技術功労賞」(食品産業新聞社主催)を受賞(地域創生部門)したことを報告した。

林官房長官は、農林水産大臣時代に日本産農畜産物の輸出に尽力し、とくに和牛については2014年の農相時代にはベトナム、イギリス、香港で大臣自ら和牛のトップセールスを行うなど輸出拡大を後押ししていた。その縁もあり、同協議会の総会に出席するなど、会の活動を陰から応援してきた。林官房



長官は今回の植村会長の受賞報告を受け、これまでの協議会関係者の苦勞を労うとともに、今後の活躍についてエールを送った。

植村会長は、今回の受賞を林官房長官に報告できたことについて、地元生産者も非常に励みになると感謝の意を示した。そのう

えで、石垣島で開かれたジャンケン大会で地元の子どもが数ある賞品から石垣牛を選んだエピソードに触れ、「地元で愛されることが何よりも大切で、そこから全国へ広がるようになれば」と述べ、林官房長官も大きくうなずいていた。